B日程



2025 年度

尚絅学院高等学校 入学試験問題

数学

試験時間(50分)

注 意 事 項

- 1. 「始め」の合図があるまで問題の表紙を開かないでください。
- 2. 解答用紙に4桁の受験番号を記入し、対応する番号をマークしてください。記入 欄は裏面にもありますので、必ず記入してください。
- 3. マーク方式の解答欄は解答用紙の表面です。それぞれ指定されている番号の欄にマークしてください。
- 4. 記述方式の解答欄は解答用紙の裏面です。それぞれ決められた欄に記入してください。
- 5. 解答用紙は機械で読み込みますので、解答用紙の注意事項を正しく守ってください。 い。訂正する場合は、消しゴムで丁寧に消してください。
- 6. 印刷が見えにくい場合は、手をあげて監督者の指示に従ってください。
- 7. 考査が終わったら、解答用紙と問題用紙を別々にしておいてください。
- 8. その他すべて、監督者の指示に従ってください。

受験番号

- 第 一 問 次の各問の答えを1つずつ選び、その番号をマークしなさい。
 - (1) $\left(-\frac{2}{3}\right)^2 \times (-3)^3 + (-4) \times (-2)$ を計算しなさい。 1
 - $\bigcirc -20$ $\bigcirc -16$ $\bigcirc -12$ $\bigcirc -8$ $\bigcirc -4$

- (2) $\sqrt{6} \times \sqrt{2} \frac{9}{\sqrt{3}} + \sqrt{75}$ を計算しなさい。 2

 - ① $-6\sqrt{3}$ ② $-3\sqrt{3}$ ③ $\sqrt{3}$ ④ $2\sqrt{3}$ ⑤ $4\sqrt{3}$

- (3) 等式 3(x-a)+1=x+b を x について解きなさい。 **3**
- ① $x = \frac{a+b-1}{2}$ ② $x = \frac{3a-b+1}{2}$ ③ $x = \frac{3a+b-1}{2}$
- (a) $x = \frac{3a+b+1}{2}$ (b) $x = \frac{3a-b-1}{2}$
- (4) 次の連立方程式を解きなさい。 4
 - $\begin{cases} 2x + y = 1\\ \frac{x-1}{3} + y = 4 \end{cases}$

 - ① x = -5, y = 6 ② x = -5, y = 11 ③ x = -2, y = 3 ④ x = -2, y = 5 ⑤ x = 1, y = -1

- (5) 2 次方程式 (x+2)(x+4)=2 を解きなさい。 **5**

 - ① $x = -6 \pm \sqrt{3}$ ② $x = -6 \pm 2\sqrt{3}$ ③ $x = -3 \pm \sqrt{3}$

- (4) $x = 3 \pm \sqrt{3}$ (5) $x = 6 \pm \sqrt{3}$
- (6) 点(2, -3)を通り、直線 $y = -\frac{2}{3}x + \frac{1}{3}$ と平行な直線の式を求めなさい。 **6**
- ① $y = \frac{2}{3}x \frac{13}{3}$ ② $y = -\frac{2}{3}x + 1$ ③ $y = -\frac{2}{3}x \frac{5}{3}$
- (a) $y = \frac{3}{2}x 6$ (b) $y = \frac{3}{2}x + 3$
- (7) $n \le 3\sqrt{14} + 2 < n+1$ を満たす整数 n の値を求めなさい。 7

- ① 11 ② 12 ③ 13 ④ 14 ⑤ 15

第二問次の各問の答えを1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

問1 次の問に答えなさい。

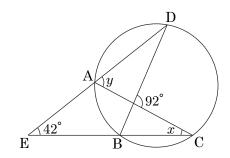
(1) 右の図において、A、B、C、D は円周上の点です。 $\angle x$, $\angle y$ の大きさを求めなさい。

 $[\angle x$ の大きさの選択肢] 8

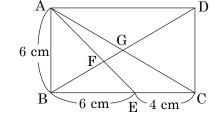
- (1) 21° (2) 22° (3) 23° (4) 24°

 $[\angle y$ の大きさの選択肢] 9

- ① 65° ② 66° ③ 67° ④ 68°



(2) 右の図において、四角形 ABCD は長方形で、E は辺 BC 上の点, FはBDとAEの交点, GはBDとACの交点 です。このとき、BF: FG および、四角形 FECG の面積 を求めなさい。



〔BF: FG の選択肢〕 10

〔四角形 FECG の面積の選択肢〕 11

- ① 8 cm^2 ② $\frac{33}{4} \text{ cm}^2$ ③ $\frac{35}{4} \text{ cm}^2$ ④ 9 cm^2 ⑤ $\frac{37}{4} \text{ cm}^2$

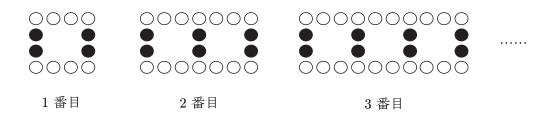
問2 次の問に答えなさい。

(1)	A 地点と B 地点の間を往復するのに、行きは時速 $20~\mathrm{km}$ の速さで、帰りは時速 $15~\mathrm{km}$ の速さ							
	で進んだとこ	ろ,往復で1時間	引 24 分かかりま	した。A 地点と B	地点の間の距離を	水めなさい。		
	12							
	① 12 km	2 16 km	3 18 km	(A) 20 km	6 24 km			

- (2) A さん, B さんがそれぞれいくらかのお金を持っています。もし, A さんが B さんに 300 円渡すと B さんの所持金が A さんの所持金の 2 倍になり, もし, B さんが A さんに 1200 円渡すと A さんの所持金が B さんの所持金の 2 倍になります。A さんのはじめの所持金はいくらですか。
 13
 ① 1200 円
 ② 1500 円
 ③ 1800 円
 ④ 2000 円
 ⑤ 2400 円
- (3) 縦の長さが横の長さより $4~\rm cm$ 長い長方形があります。この長方形の縦,横の長さをどちらも $3~\rm cm$ 短くした長方形の面積は,もとの長方形の面積の $\frac{1}{2}$ 倍より $9~\rm cm^2$ だけ小さくなります。 もとの長方形の縦の長さは何 $\rm cm$ ですか。ただし,もとの長方形の縦の長さは $7~\rm cm$ より長いものとします。 14
 - ① 9 cm ② 10 cm ③ 11 cm ④ 12 cm ⑤ 13 cm

第 三 問 次の各問の答えを1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

問1 下の図のように、白と黒の碁石をある規則に従って、1番目の図形、2番目の図形、3番目の図形、…… のように並べていきます。次の問に答えなさい。



- (1) 8番目の図形には、黒い碁石は何個ありますか。 15
 - ① 12 個 ② 14 個 ③ 16 個 ④ 18 個 ⑤ 20 個
- (2) 10 番目の図形には、白い碁石は何個ありますか。 16
 - ① 62 個 ② 63 個 ③ 64 個 ④ 65 個 ⑤ 66 個
- (3) 白い碁石の数が黒い碁石の数の 2 倍より 32 個多いのは、何番目の図形ですか。 17 番目 の 18 番目 の 10 略目 の
 - ① 15 番目 ② 16 番目 ③ 17 番目 ④ 18 番目 ⑤ 19 番目

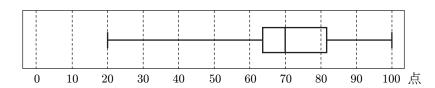
間2 右のデータは、100点満点の数学のテストを受けたある 3年1組の生徒20人の得点を示したものです。次の問 に答えなさい。

 $32 \quad 40 \quad 44 \quad 52 \quad 56$ 60 60 64 64 68 72 72 72 76 80 84 88 92 92 96 (点)

- (1) 得点の中央値を求めなさい。 18
 - ① 64 点 ② 66 点
- ③ 68 点
- ④ 70 点
- ⑤ 72 点

- (2) 得点の四分位範囲を求めなさい。 19
 - ① 20 点
- ② 22 点
- ③ 24 点
- 4 26 点 5 28 点
- (3) このデータを, 30 点から 100 点までの範囲で,階級の幅を 10 点として度数分布表にまとめる と、階級値が65点である階級の相対度数はいくらになりますか。 20
 - $\bigcirc 0.05$

- ② 0.1 ③ 0.15 ④ 0.2 ⑤ 0.25
- (4) 同じテストを受けた 3年2組の生徒20人の得点を箱ひげ図にしたところ、下の図のようにな りました。このとき、次の3つの文章の正誤の組み合わせとして適しているものを選びなさい。 ただし、必ずしも正しいとは限らないものは誤りとします。 21



- A 2組では半数以上の生徒が60点未満である。
- B 得点の範囲は1組より2組のほうが大きい。
- C 第1四分位数は1組より2組のほうが小さい。
- A 正しい B 正しい C 誤り
- ② A 正しい B 誤り C 正しい
- C 正しい ③ A 誤り B 正しい
- 4 A 誤り B 正しい C 誤り
- B 誤り C 正しい ⑤ A 誤り

- 第 四 問 大小 2 個のさいころを同時に 1 回投げ、出た目をそれぞれ x, y とします。さいころの 1 から6までの目の出方は同様に確からしいとして、次の各問の答えを1つずつ選び、その番号をマー クしなさい。
 - 問1 x+yの値を得点とするとき、次の問に答えなさい。
 - (1) 得点が7点になる確率を求めなさい。 22

- (2) 得点が 9 点以上になる確率を求めなさい。 23

- ① $\frac{2}{9}$ ② $\frac{1}{4}$ ③ $\frac{5}{18}$ ④ $\frac{11}{36}$ ⑤ $\frac{1}{3}$
- 問2 (x+1)(y+1) の値を得点とするとき、次の問に答えなさい。
 - (1) 得点が7の倍数になる確率を求めなさい。 24

- ① $\frac{1}{4}$ ② $\frac{5}{18}$ ③ $\frac{11}{36}$ ④ $\frac{1}{3}$ ⑤ $\frac{13}{36}$
- (2) 得点が偶数になる確率を求めなさい。 25

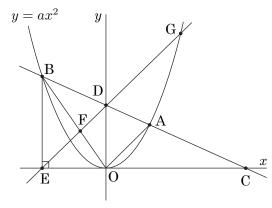
- (3) 得点が 12 点になる確率を求めなさい。 26

第 五 問 O を原点とする座標平面上に放物線 $y=ax^2$ のグラフがあり、2 点 A、B は放物線上の点 で、点 A の座標は(2, 2)です。直線 AB が x 軸、y 軸と交わる点をそれぞれ C、D とし、点 B と x座標が等しいx 軸上の点をEとし、点Eのx座標を-3とします。また、直線DEが線分OBと交 わる点を \mathbf{F} , 放物線と x>0 の部分で交わる点を \mathbf{G} とします。このとき、次の各問の答えを 1 つずつ 選び、その番号をマークしなさい。

問 1 a の値を求めなさい。 27 ① $\frac{1}{6}$ ② $\frac{1}{4}$ ③ $\frac{1}{3}$ ④ $\frac{1}{2}$ ⑤ 1







間2 点Bのy座標を求めなさい。 28

- ① 3 ② $\frac{7}{2}$ ③ 4 ④ $\frac{9}{2}$ ⑤ 5

問3 点 F の x 座標を求めなさい。 29 ① ① $-\frac{7}{5}$ ② $-\frac{13}{10}$ ③ $-\frac{6}{5}$ ④ $-\frac{11}{10}$ ⑤ -1

$$-\frac{7}{5}$$

問4 四角形 OADF の面積を求めなさい。 30

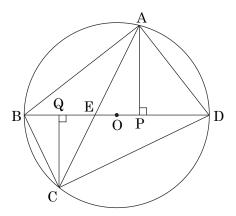
- ① 4 ② $\frac{9}{2}$ ③ $\frac{14}{3}$ ④ $\frac{24}{5}$ ⑤ 5

問5 △AGD の面積を求めなさい。 31

- ① $\frac{2+2\sqrt{7}}{3}$ ② $\frac{2+3\sqrt{7}}{2}$ ③ $\frac{3+3\sqrt{7}}{2}$ ④ $\frac{4+3\sqrt{7}}{2}$ ⑤ $\frac{5+5\sqrt{7}}{3}$

第 六 問 右の図のように、O を中心とする円周上に点 A, B, C, D があり、BD は円 O の直径です。線分 AC と線分 BD の交点を E とします。また、線分 BD 上に点 A、C から 垂線を下ろし、その交点をそれぞれ P, Q とします。

 $AB=8 \text{ cm}, BC=2\sqrt{5} \text{ cm}, CD=4\sqrt{5} \text{ cm}$ のとき、次の各 問の答えを1つずつ選び、その番号をマークしなさい。



問1 線分ADの長さを求めなさい。 32

- ① 5 cm ② $4\sqrt{2}$ cm ③ 6 cm ④ $3\sqrt{5}$ cm ⑤ 7 cm

問2 AP: CQ を求めなさい。 33

問3 △AED ∞ △BEC を証明しなさい。 **34** 解答は裏面の解答欄『**34** (第六問 問3)』に記述 すること。

問4 $\triangle AED : \triangle DEC : \triangle CEB : \triangle BEA$ の面積の比を求めなさい。 35

- 3 12:10:5:6

- (4) 18:15:10:12
- **⑤** 24:20:15:18

数学 (B日程)

大問	小問	枝問	解答番号	解答
		(1)	1	5
		(2)	2	5
<i>t</i> -t-		(3)	3	3
第一問		(4)	4	•
問		(5)	5	3
		(6)	6	3
		(7)	7	3
	問1	(1)	8	5
			9	3
笠		(2)	10	2
第二問			11	2
問	問2	(1)	12	0
		(2)	13	3
		(3)	14	2
	問1	(1)	15	4
		(2)	16	\odot
笙		(3)	17	3
第三問	問2	(1)	18	4
问		(2)	19	3
		(3)	20	\$
		(4)	21	④
	問1	(1)	22	3
笙		(2)	23	3
第四問	問2	(1)	24	3
		(2)	25	5
		(3)	26	①
	問1		27	④
第	問2		28	④
第五問	問3		29	3
I IDI	問4		30	④
	問5		31	3
	問1		32	3
	問2		33	3
第六問	問3		34	\triangle AED と \triangle BEC において \widehat{AB} に対する円周角は等しいから、 \angle ADB = \angle ACB したがって、 \angle ADE = \angle BCE ① また、対頂角より、 \angle AED = \angle BEC ② ①、②より、2 組の角がそれぞれ等しいから、 \triangle AED ∞ \triangle BEC
	問4		35	•